

CONTENTS

50th

目次・市長あいさつ	01
市制50年のあゆみ	03
歴史のまち	
日本遺産 大山詣り	11
参詣のまちの過去から未来	13
ゆかりの武将のおまつり	14
豊かな自然の中で成長してきたまち	
自 然	15
商 業	17
ものづくりのまち	
名産品	19
農 業	21
工 業	23
しあわせ創造都市いせはら	25
伊勢原市議会	30
伊勢原の四季	31
データで振り返る伊勢原	33



つながる つなげる 伊勢原のひとコマ
市制施行50周年
キャッチフレーズ・ロゴマーク
キャッチフレーズには自然、歴史、生活などの「ひとコマ」がつながって未来を創り、幸せを紡ぐという想いが込められています。ロゴマークは50周年の「50」を基調に、「0」は大山こまをモチーフとしています。

大山阿夫利神社下社からの眺望



先人たちが築いた歴史を胸に、
希望ある未来へ

伊勢原市長 高山 松太郎

伊勢原市は昭和46(1971)年3月1日に市制を施行し、本年で50周年を迎えました。

秀峰大山の麓に広がる本市は、恵まれた自然環境や温暖な気候、交通アクセスの良さから首都圏近郊都市として発展し、当時4万5千人であった人口は10万人を超えるようになりました。令和という新たな時代になり、長年待ち望んだ新東名高速道路 伊勢原大山インターチェンジの開設な

ど、さらなる発展の契機を迎えているところです。

この冊子は市制施行50周年を記念して、先人たちが守り築きあげた歴史・文化を振り返り、次なる時代への確かな一歩とするため制作したものです。市民一人一人が未来に希望をもち、市民としての誇りを育みながら、安心して暮らし続けることができる「しあわせ創造都市いせはら」の姿をご覧ください。